

安心して受講していただけるように
訓練生それぞれの習得度をチェックし、
習得状況の把握に努め、親身に対応します。

Java・Python プログラミング科 (eラーニングA)

基本的なプログラミングの仕組みをJava,Pythonなど主要言語で
学習、ソフトウェアの改修、設計など実務に活かせる能力を
身につけ、システムエンジニア、プログラマーなど
開発現場・プロジェクトにおいて活躍する能力を習得できます。

1. 訓練について

訓練期間	令和6年7月9日(火)～ 令和7年1月8日(水) (6か月)		訓練 実施方法	eラーニング及びオンラインによる
訓練実施機関名	株式会社ソラコムサイテック		訓練実施施設名	SCTポリテクニク・カレッジ 福島校
訓練対象者の条件	・①育児・介護中の者、②居住地域に訓練実施機関がない者、③在職中の者等、訓練の受講にあたり特に配慮を必要とするもの ・PC(Windows10以上、 Mac/Linux不可)とインターネット環境をご用意できる方。 ・パソコンの基本操作(タッチタイピング基礎、Officeソフトの基本操作)が出来る方。			
受講料	無料	自己負担額	教科書代	14,300円(税込)
		その他自己負担	※パソコン・モバイルルーター・通信費用は受講者の自己負担とする ※任意受験の受験料は別途自己負担	

2. 募集について

募集期間	令和6年5月9日(木)～令和6年6月20日(木) ※最終日は正午までの受付となります。
募集定員	20名 ※受講申込者が定員の半数に満たない場合は、訓練を中止することがあります。

3. 応募方法について

①住所を管轄するハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要書類とともに、募集期間内に申し込み手続きをしてください。
 ②受付された受講申込書を下記実施施設までご提出ください。
【提出先】SCTポリテクニク・カレッジ福島校(〒960-8103 福島県福島市舟場町1-20 リアライズ福島駅前通ビル305号室)
 ※選考のご案内をスムーズに行うために、「受講申込書」の欄外に必ずメールアドレスをご記入ください。
 ※締切日必着で申込書の原本を郵送してください。
 ※申し込まれた方は、事務局(sct.polycolle@gmail.com)まで『コース番号・氏名』を記入しテストメールを送信してください。
 ③選考日前日までに「受講に関する誓約書」を提出してください。「受講に関する誓約書」は応募後、学校から配布されます。
 ※期日までに提出が確認できない場合は選考を受けることができませんのでご注意ください。

4. 選考について

選考日時	令和6年6月25日(火) 選考時間は後日事務局からお知らせします	選考方法	オンライン(Zoom)で受験 面接・学科試験
選考結果通知日	令和6年6月27日(木)	選考結果通知方法	メール 事務局(sct.polycolle@gmail.com) よりご連絡させていただきます。

5. 職業訓練受講給付金について

公共職業安定所の指示により、求職者支援訓練を受講する場合に、一定の要件を満たせば訓練中の生活支援として、職業訓練受講手当・通所手当が支給されます。

※雇用保険受給資格者で、ハローワーク所長から「受講指示」を受けた方には、訓練期間中「基本手当・受講手当」及び該当者には「通所手当」が支給されます。詳しくは、求職の申し込みをしているハローワークにご相談ください。

※募集期間終了間際になりますと、ハローワークの受付窓口が大変混雑しますので、お早目の受講申込手続きをお勧め致します。

6. 訓練カリキュラムについて

科 目		科 目 の 内 容	訓練時間
学 科	就職支援	履歴書・職務経歴書作成指導、ジョブ・カード作成指導、面接指導	12時間
	安全衛生	VDT作業と安全衛生	2時間
	IT基礎知識	システム開発の工程 自社開発・受託開発・SESの概要 課題解決型のマインドと構造的な思考アプローチ	19時間
実 技	WEBデザイン演習	HTMLを用いたWebページの作成	65時間
		CSSを用いたWebページのデザイン	
		JavaScriptを用いたWebページの作成	
	Javaプログラミング演習	Javaの基本構文を使ったプログラミングの実施	84時間
		Javaのオブジェクト指向を使ったプログラミングの実施	
		Javaの標準APIを使ったプログラミングの実施	
	Javaプログラミング実習	MVCを使ったプログラミングの実施	85時間
		Javaを用いたWebアプリケーションの作成	
		DAOを用いたデータベース連携	
	Pythonプログラミング演習	基本的な変数とコレクションを使ったプログラミングの実施	86時間
基本的な条件分岐、繰り返し処理などの制御文を使ったプログラミングの実施			
Python特有の処理を使ったプログラミングの実施			
Pythonプログラミング実習	応用的なアルゴリズムのプログラミングの実施	85時間	
	応用的なコレクション、制御構文の使い方の実践		
ソフトウェア開発演習	ソフトウェアの設計の実践演習	84時間	
	自分で作成した設計書をもとにしたコーディングの実施		
	完成したソフトウェアのテストの実施		
企業実習	<input checked="" type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 実施する	時間	
職場見学、職場体験、職業人講話	職業人講話 「IT業界で働く人の現場の声」講師:株式会社Sola.com 社員	6時間	
訓練時間合計		528時間	

7. 訓練目標について

◆基本的なプログラミング言語の仕組みをJava,Pythonなど主要な言語で学び、ソフトウェアの改修、設計など実務に活かせる能力を身につける。
(ITSSレベル1以上の資格取得をめざします)

【任意受験】Python3エンジニア認定基礎試験、基本情報技術者試験、CompTIA A+, CompTIA Cloud Essentials+, Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 11

8. eラーニングコースについて

①eラーニング受講環境として、下記の条件を満たすパソコンおよびインターネット環境のご準備をお願い致します。

- パソコン: OS: Windows10以上(Windows10以上、Mac/Linux不可) CPU: Core i5以上 メモリ: 8GB以上 ストレージ: 256GB以上(SSD)

- インターネット環境: オンラインによるビデオ通話を支障なく行える速度(目安:上りと下りの双方で実測値が10Mbps以上を満たす固定回線・モバイルルーター回線)

②訓練カリキュラム:1週間程度の期間を要する分量で内容に関連性が認められるものを「ユニット」とし、各「ユニット」受講終了毎に確認テストを実施します。

※確認テストにおける正答率が3回連続で8割未満の場合は、理由を問わず退校処分となります。

③1週間に1度、オンラインによる対面指導を行います。(※対面指導及び同時双方向型授業は土日・祝日に実施される場合もございます。)

9. 問い合わせ先(受講申込書の郵送・持参先)

〒960-8103

福島県福島市舟場町1-20

リアライズ福島駅前通ビル305号室

SCTポリテクニク・カレッジ福島校

- ・JR福島駅東口から徒歩10分
- ・お車で越しの方は、周辺の有料駐車場をご利用ください。

TEL: 022-226-7025 担当者: 伊藤、千葉、村田



10. その他

このコースはDX推進スキル標準(経済産業省及び独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が策定)対応の訓練コースです。

※ハローワーク 受講者は、就職支援計画に基づき、訓練開始2か月目以降から訓練修了後3か月の間、
来 所 日 毎月1回のハローワーク指定日に、受講申込をしたハローワークに来所し職業相談を受けることとなります。

求職者支援制度について詳しくはこちらから

